（保健医療学部
リハビリテーション学科理学療法学専攻）

	授業科目の名称	時間数/単位数			形態	履修年次								P必須	AT必須	初級障がい者スポーツ必須	必要最低修得単位数		実習参加要件				
		必修	選択	自由		1年		2年		3年		4年					必修	選択	見学Ⅰ	評価	見学Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
						前	後	前	後	前	後	前	後										
一般教育科目	科学的思考の基盤																8	16					
	安全学		(30) 2		講義			○								障							
	教育原理		(30) 2		講義	○																	
	教育方法論		(30) 2		講義		○																
	統計学		(30) 2		講義		○																
	情報科学		(30) 2		講義	○																	
	人間工学		(30) 2		講義		○																
	人間と生活																						
	心理学		(30) 2		講義	○									AT								
	生命倫理		(30) 2		講義	○																	
	英語Ⅰ(社会と文化)	(30) 2			演習	○								P									
	英語Ⅱ(健康と医療)	(30) 2			演習		○							P									
	英語Ⅲ(総合演習)		(30) 2		演習			○															
	英会話(医療系英会話)		(30) 2		演習	○	○																
	スポーツ医学		(30) 2		講義			○							AT	障							
	スポーツ栄養学Ⅰ		(15) 1		講義			○							AT								
	体育Ⅰ		(15) 1		講義	○																	
	体育Ⅱ		(30) 1		実技	○																	
	社会の理解																						
	フレッシャーズセミナーⅠ	(30) 2			講義	○								P									
	フレッシャーズセミナーⅡ	(30) 2			講義	○								P									
	人間関係論		(30) 2		講義		○																
	日本国憲法		(30) 2		講義	○																	
	コーチング論		(30) 2		講義	○									AT	障							

※自由科目は卒業要件には含まれません。

	授業科目の名称	時間数/単位数			形態	履修年次								P必須	AT必須	初級障がい者スポーツ必須	必要最低修得単位数		実習参加要件				
		必修	選択	自由		1年		2年		3年		4年					必修	選択	見学Ⅰ	評価	見学Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
						前	後	前	後	前	後	前	後										
専門基礎科目	人体の構造と機能及び心身の発達																6	10					
	解剖学総論	(30) 2			講義	○								P									
	解剖学演習Ⅰ		(60) 2		演習	○								P	AT								
	解剖学演習Ⅱ		(60) 2		演習	○								P	AT								
	解剖学演習Ⅲ		(30) 2		演習		○							P									
	生理学	(30) 2			講義	○								P	AT								
	生理学演習		(30) 1		講義		○							P									
	運動学		(60) 2		講義		○							P									
	運動学演習(バイオメカニクス)		(30) 1		演習			○						P	AT								
	人間発達学	(30) 2			講義		○							P	AT	障							
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進																7	8					
	臨床心理学	(30) 2			講義					○				P									
	内科学Ⅰ	(30) 1			講義			○						P									
	内科学Ⅱ	(30) 1			講義			○						P									
	臨床神経学	(30) 1			講義		○							P									
	臨床神経学演習		(30) 1		演習			○						P									
	整形外科学		(30) 1		講義		○							P	AT								
	スポーツ整形外科		(30) 1		講義		○							P	AT								
	精神医学		(30) 1		講義		○							P		障							
	病理学	(15) 1			講義		○							P									
	リハビリテーション医学診断学	(15) 1			講義			○						P									
	リハビリテーション医学治療学		(15) 1		講義			○						P									
	臨床栄養学		(15) 1		講義			○						P									
	薬理学		(15) 1		講義			○						P									
	救急処置		(30) 1		講義		○							P	AT								
	保健医療福祉とリハビリテーションの理念																3	4					
	リハビリテーション概論	(15) 1			講義	○								P		障							
	保健医療論	(15) 1			講義	○								P									
	チーム医療論	(15) 1			講義					○				P									
	環境と健康		(15) 1		講義	○								P									
	ナラティブ概論		(15) 1		講義					○				P									
	社会保障制度		(15) 1		講義							○											
	スポーツ心理学		(30) 1		講義					○					AT								
	スポーツ内科学		(30) 1		講義			○							AT								
	トレーニング科学Ⅱ		(30) 1		講義		○							▼	AT								
	スポーツ栄養学Ⅱ		(30) 1		講義					○				▼	AT								

※自由科目は卒業要件には含まれません。

授業科目の名称		時間数/単位数			形態	履修年次								P必須	AT必須	初級障がい者ｽﾎﾟｰﾂ必須	必要最低修得単位数		実習参加要件				
		必修	選択	自由		1年		2年		3年		4年					必修	選択	見学Ⅰ	評価	見学Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
						前	後	前	後	前	後	前	後										
専門科目（理学療法学）	基礎理学療法学																	7					
	基礎理学療法学		(30) 1		講義	○								P									
	運動発達学		(30) 1		講義		○							P	AT	障							
	研究方法論		(30) 1		講義					○				P									
	研究方法論演習		(30) 1		演習						○			P									
	理学療法研究		(90) 3		演習							○	○	P									
	理学療法管理学																	2					
	理学療法概論		(30) 1		講義	○								P		障			見学Ⅰ				
	理学療法基礎理論		(30) 1		講義			○						P									
	理学療法評価学																	8					
	基礎理学療法評価学		(15) 1		講義		○							P									
	神経系検査法		(30) 2		講義		○							P									
	運動器系検査法Ⅰ（関節可動域測定）		(30) 2		講義		○							P	AT								
	運動器系検査法Ⅱ（筋力測定）		(30) 2		講義		○							P	AT								
	運動・動作分析学		(30) 1		講義			○						P									
	理学療法治療学																	23					
	基礎運動治療技術学		(30) 1		講義			○						P									
	運動器系理学療法学Ⅰ（骨折）		(30) 1		講義			○						P									
	運動器系理学療法学Ⅱ（スポーツ外傷）		(30) 1		講義			○						P	AT								
	運動器系理学療法学Ⅲ（脊椎・関節障害）		(30) 1		講義				○					P									
	神経系理学療法学		(30) 1		講義					○				P									
	中枢神経系理学療法学Ⅰ（脳血管障害評価）		(30) 1		講義			○						P									
	中枢神経系理学療法学Ⅱ（脳血管障害治療）		(30) 1		講義					○				P									
	中枢神経系理学療法学Ⅲ（ﾊﾟｰｷﾝｿﾝ・失調症）		(30) 1		講義					○				P									
	発達障害系理学療法学		(30) 1		講義					○				P		障							
	発達障害系理学療法学演習		(30) 1		演習							○		P									
	内部障害系理学療法学		(60) 2		講義					○				P		障							
	理学療法評価治療演習		(60) 2		演習				○					P						評価			
	物理療法学		(30) 1		講義					○				P									
	物理療法学演習		(30) 1		演習					○				P									
	日常生活活動評価学		(30) 1		講義		○							P									
	日常生活動作指導法		(30) 1		講義				○					P		障							
	義肢・装具学		(60) 2		講義					○				P		障							
	神経系理学療法治療技術		(15) 1		講義							○		P									
	運動器系治療技術Ⅰ（運動機能障害の評価と治療）		(30) 1		講義					○				P									
	運動器系治療技術Ⅱ（徒手的理学療法）		(30) 1		講義							○		P									
	地域理学療法学																	4					
	地域理学療法学		(30) 2		講義					○				P									
	生活環境整備学		(30) 2		講義					○				P									
	臨床実習																	20					
	臨床見学実習Ⅰ		(45) 1		実習	○	○							P		障				評価	見学Ⅱ		
	臨床見学実習Ⅱ		(45) 1		実習					○	○			P									
	臨床評価実習		(135) 3		実習			○	○					P								Ⅰ	
	臨床実習Ⅰ		(315) 7		実習					○	○			P									Ⅱ
	臨床実習Ⅱ		(360) 8		実習							○	○	P									
アスレティックトレーナー科目（理学療法学）	スポーツ社会経営学			(30) 2	講義					○					AT								
	トレーニング科学Ⅰ			(15) 1	講義	○									AT								
	アスレティックトレーナーの役割			(30) 2	講義	○									AT								
	予防とコンディショニング			(90) 3	演習			○	○					▼	AT								
	アスレティックリハビリテーションⅠ			(30) 1	演習			○						▼	AT								
	アスレティックリハビリテーションⅡ			(30) 1	演習			○						▼	AT								
	現場実習Ⅰ（見学実習）			(30) 1	実習	○	○							▼	AT								
	現場実習Ⅱ（評価実習）			(30) 1	実習			○	○					▼	AT								
	現場実習Ⅲ（スポーツ現場実習）			(30) 1	実習			○	○					▼	AT								
	現場実習Ⅳ（アスレティックリハビリテーション実習）			(30) 1	実習				○					▼	AT								
	現場実習Ⅴ（総合実習）			(60) 2	実習					○				▼	AT								

※自由科目は卒業要件には含まれません。

履修科目の登録上限　50単位（年間）

卒業要件

理学療法士国家試験受験資格の取得

一般教育科目　24単位（必修8単位、選択16単位）

専門基礎科目　38単位（必修16単位、選択22単位）

専門科目　64単位（理学療法学選択64単位）

合計　126単位以上修得（必修24単位、選択102単位）